

バイオマスプラスチック/生分解性プラスチック

1名分料金で
2人目無料

の開発動向と海洋分解を含めた将来展望

※オンライン（Zoom）での受講も可能です。申込欄でご希望の受講形式をご選択ください。

◆日時：2024年6月4日（火） 10:30～16:00

◆会場：ドーンセンター 4F 中会議室2

◆受講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

詳細はHPにて⇒<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2406122>

●講師：大阪大学 工学研究科 応用化学専攻 教授 博士（工学） 宇山 浩 氏

【受講対象】

- ・生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの製造、応用、用途開発に関心のある方
- ・プラスチックに関わる環境問題に関心のある方

【講座の趣旨】

廃プラスチックが社会問題化したことを契機に生分解性プラスチックへの関心が高まっている。また、地球温暖化防止、循環型社会構築に貢献するバイオマスプラスチックの普及も社会的に重要視されている。本講演ではバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチック）の基礎から実用化の現状、開発動向、将来展望を述べる。加えて廃プラスチック・マイクロプラスチックによる海洋汚染を契機とする海洋生分解に関する現状を概説する。

【習得できる知識】

- ・バイオプラスチックに関する基礎知識
- ・バイオプラスチックの課題
- ・バイオプラスチックの開発動向
- ・プラスチックの海洋生分解に関する基礎知識

【プログラム】

- 環境に優しいプラスチックとは
- バイオプラスチック（生分解性プラとバイオマスプラ）の基礎
 - バイオプラスチックの定義、概要
 - 用途例
- 生分解性プラ
 - 代表的な生分解性プラ
 - 3-1-1 ポリ乳酸
 - 3-1-2 微生物産生ポリエステル

- 3-1-3 脂肪族ポリエステル
- 3-1-4 多糖類
- 3-1-5 デンブレン/脂肪族ポリエステルブレンド
- 3-1-6 ポリビニルアルコール
- 3-2 生分解性プラの具体的な用途

4. バイオマスプラ

- 4-1 バイオマスプラの社会的意義
- 4-2 モノマーのバイオ化を経るバイオマスプラの新潮流
- 4-3 代表的なバイオマスプラ
 - 4-3-1 バイオベースの生分解性プラ
 - 4-3-2 バイオポリアミド
 - 4-3-3 バイオポリオレフィン
 - 4-3-4 バイオPET、バイオPTT
 - 4-3-5 バイオポリウレタン
 - 4-3-6 植物油ベースポリマー
- 4-4 バイオマスプラの具体的な用途
- 4-5 マスバランス方式によるバイオマスプラの製造
- 4-6 バイオマスプラの開発動向

5. 海洋生分解性バイオマスプラスチック(MBBP)

- 5-1 MBBP開発動向
- 5-2 MBBP開発プラットフォーム

6. プラスチックによる海洋汚染

- 6-1 マクロプラスチックとマイクロプラスチック
- 6-2 プラスチックの海洋汚染の現状
- 6-3 環境問題に対する国際的な取組み

《質疑応答・名刺交換》

『バイオマス・生分解プラ』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい< 大阪会場 オンライン>

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>